

# 4年間の学びのステップ

教養教育については  
P.94、95へ

## 1年次

製図や模型製造など設計工程に不可欠な基礎を学びます

数学、物理学、化学などの基礎を学び、構造力学や建設材料工学を通して建造物の構造を理解します。また、計画系や環境系の知識も基礎演習の中でしっかりと身につけます。

## 2年次

都市環境工学に直結する専門科目を学修します

道路や橋などの建造物の設計に不可欠な構造力学、水理学、土質力学を本格的に学びます。また、総合的なプランニングに関わる都市計画や環境アセスメントなども学修します。

## 3年次

自治体と連携した実習や実験で実践力を身につけます

「都市環境工学演習」では半年かけて実際のまちをどう活性化するか考え、自治体の職員に向けてプレゼンテーションとディスカッションを行います。

## 4年次

卒業研究を通して都市づくりに必要な総合力を養います

研究室に所属して卒業研究に取り組みます。都市環境の課題を発見し、住民や行政などの要望を踏まえながら、多角的に分析し、改善計画や新たな手法を考察する力を養います。

科目	1 Semester	2 Semester	3 Semester	4 Semester	5 Semester	6 Semester	研究室決定	7 Semester	8 Semester
	<b>専門基礎科目</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 数学基礎</li> <li>■ 線形代数</li> <li>■ 物理学基礎</li> <li>■ 化学基礎</li> <li>■ 創造工学基礎演習1</li> </ul> 物理学実験 化学実験	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 微分積分</li> <li>■ 基礎統計学</li> <li>■ 創造工学基礎演習2</li> </ul>	物理学実験 化学実験	物理学実験 化学実験					
<b>専門基幹科目</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 構造力学1</li> <li>■ 建設材料工学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 構造力学2</li> <li>■ 土質力学</li> <li>■ 水理学1</li> <li>■ 国土・地域計画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 応用力学</li> <li>■ 水理学2</li> <li>■ 都市計画</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 環境アセスメント</li> <li>■ 地球環境学</li> <li>■ 測量実習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 防災工学</li> <li>■ 測量学</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 技術者倫理</li> </ul>	
<b>専門展開科目</b> 			橋梁工学 地盤工学 鉄筋コンクリート 地理情報システム		衛生工学 交通計画	水圏環境学 大気環境学 沿岸環境学 まちづくり論 交通工学 都市・地域経済学 景観工学	建築・都市関連法規 建設施工 空間情報工学 コンクリート構造 ■ セミナール1 エリア設計・演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ セミナール2</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 卒業研究</li> </ul>

**注目の研究!**

- 地域計画やまちづくりに関わる研究
- 市街地情報や都市解析
- 人口減少化における都市計画や交通整備に関する研究
- 景観計画、景観デザイン、風景論
- 環境水理学や海岸工学に関する研究
- 都市気象や海岸気象に関する研究 他

(■:必修科目 / 無印:選択科目) ※カリキュラムは一部変更となる場合があります。